

令和5年6月

宮古地区広域行政組合議員全員協議会会議録

令和5年	6月27日	開会
令和5年	6月27日	閉会

宮古地区広域行政組合

令和 5 年 6 月 宮 古 地 区 広 域 行 政 組 合 議 員 全 員 協 議 会

令和 5 年 6 月 2 7 日（火曜日）

午前 9 時 3 0 分開議

議 事 日 程

1 報告事項

（１）議会運営委員会審議結果の報告について

2 協議事項

（１）財産の取得について

3 その他

（１）令和 5 年度議員視察研修の実施について

出席議員（１２名）

１番	三田地	久志君	２番	田中	尚君
３番	畠山	和英君	４番	阿部	吉衛君
５番	伊藤	清君	６番	高橋	秀正君
７番	千葉	泰彦君	９番	長門	孝則君
１０番	豊間根	信君	１１番	黒沢	一成君
１２番	中村	勝明君	１３番	木村	誠君

欠席議員（１名）

８番 畠山 拓雄君

説明のための出席者

事務局 長	菊池 敦君
総務課 長	金澤 建司君
施設課 長	田中 晋君
消防 長	小林 達広君
消防次長兼総務課長	畠山 毅君
消防次長兼消防課長	三浦 正成君
指令課 長	内田 信也君
消防課 主幹	里舘 郁雄君

議会事務局出席者

書	記	関口 憲史
書	記	山崎 斗夢

◎開 会

- 議長（木村 誠君） ただいまの出席議員は12名であります。定足数に達しましたので、これより議員全員協議会を開会いたします。
-

◎議会運営委員会審議結果の報告について

- 議長（木村 誠君） 先ほど議会運営委員会が終わりましたので、議会運営委員長に審議結果の報告を求めます。

田中議会運営委員長。

- 議会運営委員長（田中 尚君） おはようございます。

それでは、議会運営委員会での審議結果を報告いたします。

最初に議事日程でございますが、初めに、議長が開会宣言を行います。

次に、諸報告で管理者から、令和4年度宮古地区広域行政組合一般会計繰越明許費繰越計算書の提出があり、その配付をもって報告とするものです。

日程第1の会議録署名議員の指名につきましては、会議録署名議員2名、議長から指名していただきます。今回は11番、黒沢一成議員、12番、中村勝明議員にお願いいたします。

日程第2の会期の決定につきましては、会期は6月27日の1日間ということで、本会議に諮って会期を決定いたします。

日程第3で議案第1号 財産の取得に関し議決を求めることについてを議題といたします。

以上が議会運営委員会の審議結果でございます。

よろしくお願いいたします。

- 議長（木村 誠君） 議会運営委員長の報告がありました。

これについて何かご質問ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

- 議長（木村 誠君） これについてはよろしいでしょうか。

（「はい」と呼ぶ者あり）

◎財産の取得について

- 議長（木村 誠君） 次に、本日の協議事項はお手元に配布されております会議次第のとおり1件でございます。

それでは（1）財産の取得についてを協議いたします。

説明の前に、菊池事務局長より発言の申出がありましたので、これを許します。

菊池事務局長。

- 事務局長（菊池 敦君） 協議に入ります前にお時間を頂戴いたします。

5月18日の議員全員協議会におきましてご質問がございました、財産の取得に係る入札結果の公表について構成市町村を確認したところ、資料を配付しての公表はしていな

いとのこととございました。

今後につきましては、入札の応札状況について、業者名を伏せたうえで応札した全業者の応札率をお示しすることといたしますのでよろしくお願いいたします。

以上です。

○議長（木村 誠君） ただいまの発言について何かご質問ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（木村 誠君） これについてはよろしいでしょうか。

（「はい」と呼ぶ者あり）

○議長（木村 誠君） それでは、内容の説明を求めます。

畠山消防次長兼総務課長。

○消防次長兼総務課長（畠山 毅君） それでは財産の取得についてご説明いたします。

資料ナンバー1の1ページをお開き願います。

取得する目的は、岩泉消防署の水槽付消防ポンプ自動車を更新するものでございます。

更新基準につきましては、配置後15年を経過したものとしており、現在の車両は平成20年の配置から15年を経過しているものでございます。

取得する財産は、水槽付消防ポンプ自動車1台を買入れするもので、取得価格は消費税込み6,479万円です。

仮契約年月日は令和5年6月1日、契約の相手方は、住所、岩手県紫波郡矢巾町大字広宮沢第11地割501番地14、名称、互光商事株式会社、代表取締役、玉川康介でございます。

この物品購入の入札は、令和5年5月30日、14者による指名競争入札を行った結果、12者が応札したもので、落札率は98.18%でございました。

また応札率は、A者が98.31%、B者が98.34%、C者が98.51%、D者が99.01%、E者が99.04%、F者が99.26%、G者とH者が99.31%、I者が99.34%、J者が99.46%、K者が99.84%でございます。

納入期限は、令和7年3月28日を予定しております。

この契約につきましては、予定価格2,000万円以上の動産の買入れを行うことから、議会の議決を求めるものでございます。

2ページをお開き願います。

取得する財産の概要になります。乗車人員は6人、車両総重量が12トン、エンジンはディーゼルエンジン、水槽容量は2,000リットル、主な仕様につきましては、各種安全装置や警告装置などとなっております。

そのほか、参考資料としまして3ページ、4ページに概略図を記載しておりますので、ご参照願います。

説明は以上になります。

○議長（木村 誠君） ただいま事務局より説明がありました。これについて何かご質問ございませんか。

田中議員。

○2番（田中 尚君） 2点ほどご質問させていただきます。まず1つは、今回15年経過

したということですが、財産購入、特にポンプ自動車の更新にあたりましては、耐用年数はおおよそ15年、今後もこのサイクルで更新するという理解でいいのかどうか改めて教えてください。

○議長（木村 誠君） 畠山消防次長兼総務課長。

○消防次長兼総務課長（畠山 毅君） 水槽付消防ポンプ自動車の更新の目安につきましては、日本消防検定協会の消防車両の安全基準に基づきまして、艀装メーカーでは整備後15年を更新基準としておりますので、当組合でもこれを更新基準としているところでございます。

○2番（田中 尚君） 安全基準に基づいての更新だと説明でございました。

次に伺いたいのは、今、地球温暖化対策としての脱石油、言葉を換えますと脱炭素ということが話題となっておりますが、ご説明いただきましたエンジンの部類を見ますと、ディーゼルエンジンということで軽油を使うということになるかと思いますが、現在消防ポンプ車の類のものにおいては脱炭素に見合う形での燃料源、これは従来通り石油で行くということか、それとも業界としての検討が始まっているのかその点についてもし何かおわかりでしたらご説明をお願いいたします。

○議長（木村 誠君） 三浦消防次長兼消防課長。

○消防次長兼消防課長（三浦正成君） 今現在、燃料電池を使った消防車両の情報は入っておりません。消防車両につきましては、緊急時に使う車両ということで長時間使用することもございます。今の燃料電池、固定電池が開発できれば、また状況が変わってくると思いますが、長時間耐えうる燃料電池の開発がなされておきませんので、現在のところはディーゼルエンジンを使いながら長時間の活動に耐えうる装備をしていくことが求められておりますので、今のところはこれを継続します。新しい燃料電池に対応できる開発がなされたならば、その方向でも検討して参りたいと考えております。

○議長（木村 誠君） そのほかございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（木村 誠君） これについてはよろしいでしょうか。

（「はい」と呼ぶ者あり）

○議長（木村 誠君） 説明員は退席願います。

◎その他

○議長（木村 誠君） 次に、その他でございしますが、議員、事務局から何かございせんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（木村 誠君） それでは私から令和5年度の議員視察研修でございしますが、議員の皆様方から視察先の候補があればお伺いしたいと思いますが、どこかございせんか。
千葉議員。

○7番（千葉泰彦君） 事務局案としていくつか候補をいただいておりますが、私のほうからごみ発電の発電所、跡地のメガソーラーではなくて、そういった所を視察できないかと思ってきました。環境省のホームページに先進事例があつて、近隣ですと横手市で

すとか様々、気化させてガスを活用して焼却熱だけではなくてというものもあるようですが、そういった所が視察できないかと思っていたところでした。以上です。

○議長（木村 誠君） そのほかございますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（木村 誠君） 無いようですので、先ほどの千葉議員の件と併せてこれから検討していくことになりますけれども、私のほうから1つ提案させていただきます。

お手元に配布しております資料のとおり、日程につきましては11月上旬とし、2泊3日を予定しております。

また視察先は、福島県相馬市及び秋田県秋田市にあります最終処分場の跡地を利用したメガソーラー発電施設及びごみ熔融の余熱を利用した発電施設について視察先の候補として挙げさせていただきました。

移動手段につきましては、貸切バス若しくは公共交通機関を検討しております。

詳細については、費用面を含め、先ほどの千葉議員の件と併せ検討していくこととなりますが、この候補地を視察先として進めていくこととしたいと思いますが、皆様いかがでしょうか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（木村 誠君） よろしいですか。それでは今後、視察先との協議を行い日程について決めてまいりたいと思います。議員の皆様方にも決まり次第ご報告させていただくとともに、出欠などの確認を行ってまいります。

その後、10月定例会本会議において議員派遣について協議することとしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

（「はい」と呼ぶ者あり）

○議長（木村 誠君） それでは、そのように進めさせていただきます。

その他、何かございますでしょうか。

関口書記

○書記（関口憲史） 事務局より議員の皆様方にご連絡をいたします。

昨日は急に皆様のところにお電話をして大変申し訳ございませんでした。電話でもお伝えしまして、お手元に配布しました封筒にも通知を同封しておりますけれども、議員の不祥事に関する事案が発生をいたしました。そのため急遽6月30日、金曜日の午前10時45分から議員全員協議会を開催し、議員の皆様方に詳細についてご説明をさせていただきたいと思います。10時45分という中途半端な開催時間となりますけれども、これにつきましては午前10時から隣の議場において、宮古市の議員全員協議会が開催されます。その後、それに引き続き当組合の議員全員協議会を開催するもので、説明する事案の内容については宮古市と当組合全く同じものになります。これについて、宮古市の業務において発生した事案ではありますが、当組合に関係がございますことから当組合の議員の皆様方にご説明をさせていただくものでございます。よって、宮古市選出の議員の皆様におかれましては宮古市の議員全員協議会、こちらの議員全員協議会と同様の内容となりますけれども、ご出席をお願いしたいと思います。

急遽の開催となり議員の皆様方には大変ご迷惑をお掛けし申し訳ございませんけれど

も、ご出席くださいますようよろしくお願いします。

○議長（木村 誠君） ただいま事務局より説明がございました。大変急な話となりますが、議員の皆様におかれましてはご出席くださいますようお願いいたします。

その他、何かございますでしょうか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◎閉 会

○議長（木村 誠君） ないようですので、以上をもちまして、議員全員協議会を終了いたします。

ご苦労さまでした。

午前 9時45分閉会
